

---

**2020年3月期第1四半期 決算概要**  
**2020年3月期 業績見通し**

**2019年8月1日**  
**カシオ計算機株式会社**

本資料における業績予想及び将来の予想等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従って、実際の業績は、様々な要因により、これらの業績とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

# 2020年3月期第1四半期 連結決算実績

単位:億円

連結	19年3月期 1Q	20年3月期 1Q	前年比
売上高	668	661	99%
営業利益	66	75	114%
利益率	9.9%	11.4%	
経常利益	61	70	115%
当期純利益	48	49	102%
1株利益(円)	19.54	19.97	

# セグメント別実績 売上・営業利益

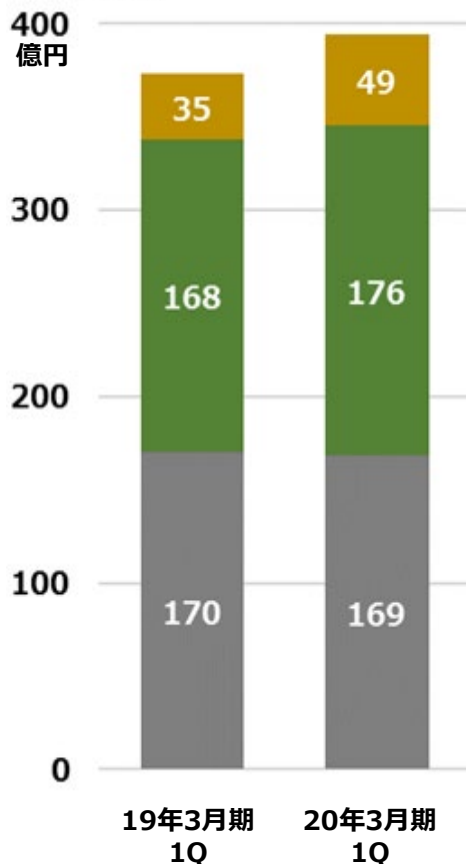
単位:億円

		連結	19年3月期 1Q	20年3月期 1Q	前年比
売 上 高		コンシューマ	571	581	102%
		システム	81	67	83%
		その他	16	14	83%
		合計	668	661	99%
営 業 利 益		コンシューマ	90	101	113%
		システム	▲4	▲9	-
		その他	0	0	-
		調整額	▲20	▲18	-
		合計	66	75	114%

# 事業別概況（成長拡大事業）

## 時計事業

- G-SHOCK, BABY-G(メタル)
- G-SHOCK, BABY-G(プラ)
- G以外



■ 売上高：394億円 利益率：23%  
 （前年比 6%増収、現通ベース 7%増収）

- ・販売数量、平均単価
  - 時計全体：数量 +2% 平均単価 +4%
  - Gメタル：数量 +30% 平均単価 +6%

### ■ G-SHOCKの大幅拡大（Gメタル好調）

19年3月1Q（通期） 20年3月1Q（通期計画）  
 ・Gメタル売上：35億円（180億円）⇒ 49億円（244億円）  
 対前年 +40%（+36%）

- ・新製品メタルの『GM-5600』の投入で更なる拡大
- ・カーボンコアガード構造 × Bluetooth®搭載電波ソーラー GRAVITYMASTER 『GWR-B1000』の好調

・金無垢（18K）を使用した『G-D5000-9JR』の予約完売  
 限定35本、税別770万円

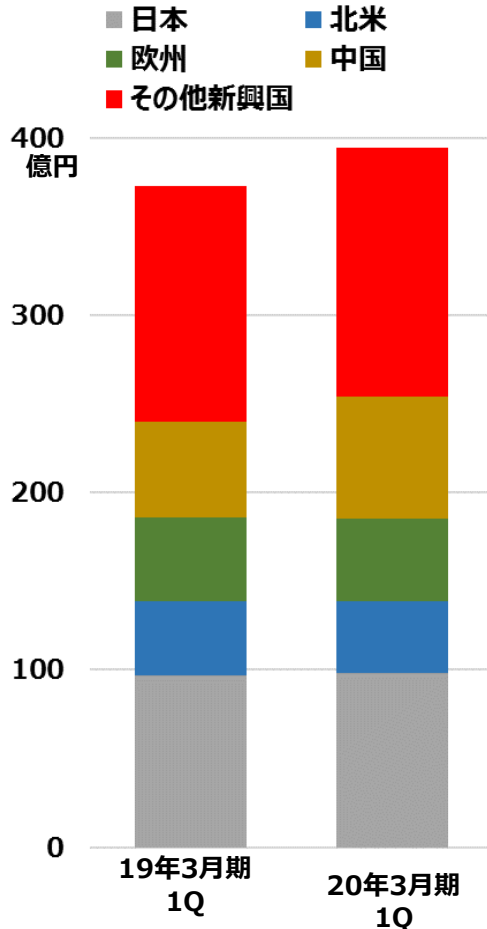
### ■ G以外の売上は対前年ほぼ横ばいで計画線

- ・新製品OCEANUS超薄型モデル『OCW-S5000』の好調（6月）
- ・強力な新製品EDIFICEの超薄型モデル『EQB-1000YD』（8月）



# 事業別概況（成長拡大事業）

## 時計事業



## 【エリア別概況】（前年比：現地通貨ベース）

- 国内（前年比+1%）  
G-SHOCKフルメタルの好調持続
- 中国（前年比+36%）  
中国景気減速の影響を受けず、G-SHOCK中心に拡大継続中  
大手2社EC向け販売が前年比約1.5倍に拡大（EC販売比率50%超）
- 新興国（前年比+5%）  
ASEAN・香港で販売好調（特にタイ・ベトナム・カンボジア）  
今後はEC販売比率を拡大（ASEANはECインフラが急速に進展）
- 北米（前年比横ばい）  
数量アップから単価アップへと戦略変更
- 欧州（前年比+2%）  
GメタルのGMW-B5000を中心に中価格帯モデル拡販

## 【デジタルマーケティング】

- ・G-SHOCKのFacebookフォロワー数第1位キープ
- ・G-FACTORYの顧客データ分析等の有効活用推進中  
（顧客の属性分析、その人に合う価値の提案）

## 【EC販売比率実績】

- ・国内24%、中国50%超（前期45%）、全体20%超
- ・地域別に最適EC比率ターゲット設定し推進

# 事業別概況（成長拡大事業）

## 時計事業

- 上期：利益率21% 増収率（現地通貨ベース）8%の見通し
- 製品ミックスの改善による利益率上昇が+1%程度見込まれるが、通期計画については据え置きとした

単位：億円

			上期	通期
	1Q実績	2Q計画		
売上高	394	471	865	1,780
営業利益率	23%	19%	21%	20%
増収率 (現地通貨ベース)	+6% (+7%)	+6% (+8%)	+6% (+8%)	+4%

# 事業別概況（成長拡大事業）

## 教育関数事業

			上期	通期
	1Q実績	2Q計画		
売上高	104	146	250	465
営業利益率	14%	14%	14%	15%

## 関数電卓

1Q売上高実績は対前年比9%減収（現通ベース7%減収）  
2Qに海外の新入学シーズンの需要ピーク（7月実績前年比+10%）

- ・学販重点13カ国（アジアその他地域）での販売拡大
- ・海外の営業現場と本社との連携強化（本社集中コントロール）
- ・WEBアプリ事業の北米での新規事業領域拡大





# 事業別概況（収益改善事業）

## 収益改善事業（電子辞書、楽器、プロジェクター、その他システム等）

単位：億円

			上期	下期	通期
	1Q 実績	2Q 計画			
<b>売上高</b> (前年実績)	<b>146</b> (164)	<b>189</b> (176)	<b>335</b> (339)	<b>460</b> (408)	<b>795</b> (747)
<b>営業利益</b> (前年実績)	<b>-9</b> (-11)	<b>+2</b> (+1)	<b>-7</b> (-10)	<b>+15</b> (-3)	<b>+8</b> (-13)

※1Q内訳)

売上高：電子辞書約20% 楽器約30%  
システム約46%(内プロジェクター 約3割)  
他電子文具

営業利益：システム -9億円(内プロジェクター -4億円)

### <収益改善施策>



早期退職優遇制度	+6
全社経費削減 (TV・広告塔等)	+4
事業構造改善費用効果	+8
合計	+18

# 事業別概況（収益改善事業）

## 収益改善事業の売上拡大策

### 電子辞書

- ・強力な新製品を4Qに投入予定

### 楽器

- ・電子ピアノ：1QでSlim&Smartの好調により、大幅増収（前年比+20%超）
- ・競争力のあるSlim&Smartの新製品により更なる拡大

### システム

#### 【プロジェクター】

教育ソリューション（ES）シリーズ浸透の遅れにより減収（前1Q26億円→今1Q19億円）  
ESシリーズの利便性認知に時間を要したが、事例も顕在化、案件数も増加傾向  
⇒ 6月には対前年でプラス成長に転換

#### 【その他システム】

1Qはフランス法令レジスターの導入先送りにより減収（前1Q55億円→今1Q48億円）  
⇒ 下期に販売予定

国内）軽減税率対策補助金制度で需要拡大（7月売上高対前年同月2倍）



# 2020年3月期 計画

単位: 億円

連結	2020年3月期計画					
	2Q	前年比	上期	前年比	通期	前年比
売上高	839	107%	1,500	103%	3,150	106%
営業利益	75	91%	150	101%	315	104%
利益率	8.9%		10.0%		10.0%	
経常利益	78	94%	148	103%	310	104%
当期純利益	61	97%	110	99%	225	102%
1株利益(円)	25.12		45.03		92.41	

# 2020年3月期 計画 セグメント別売上・営業利益

単位:億円

		連結	2020年3月期計画					
			2Q	前年比	上期	前年比	通期	前年比
売上高	コンシューマ	714	107%	1,295	105%	2,720	106%	
	システム	98	101%	165	93%	350	103%	
	その他	26	133%	40	110%	80	115%	
	合計	839	107%	1,500	103%	3,150	106%	
営業利益	コンシューマ	104	111%	205	112%	420	110%	
	システム	4	77%	-5	-	5	-	
	その他	0	-	0	-	0	-	
	調整額	▲32	-	▲50	-	▲110	-	
	合計	75	91%	150	101%	315	104%	

# 為替影響について

## 為替感応度 (主要通貨)

米ドル
ユーロ
人民元

## 為替前提 (2019年7月~2020年3月)

112円
120円
15.8円

## 1円変動による影響額(年間)

売上高	営業利益
10億円	—(※1)
3.5億円	2.5億円
18億円	12億円

※1 ドル円は輸出・輸入がほぼ均衡しており影響軽微

## 為替レート実績 (前年差)

米ドル
ユーロ
人民元

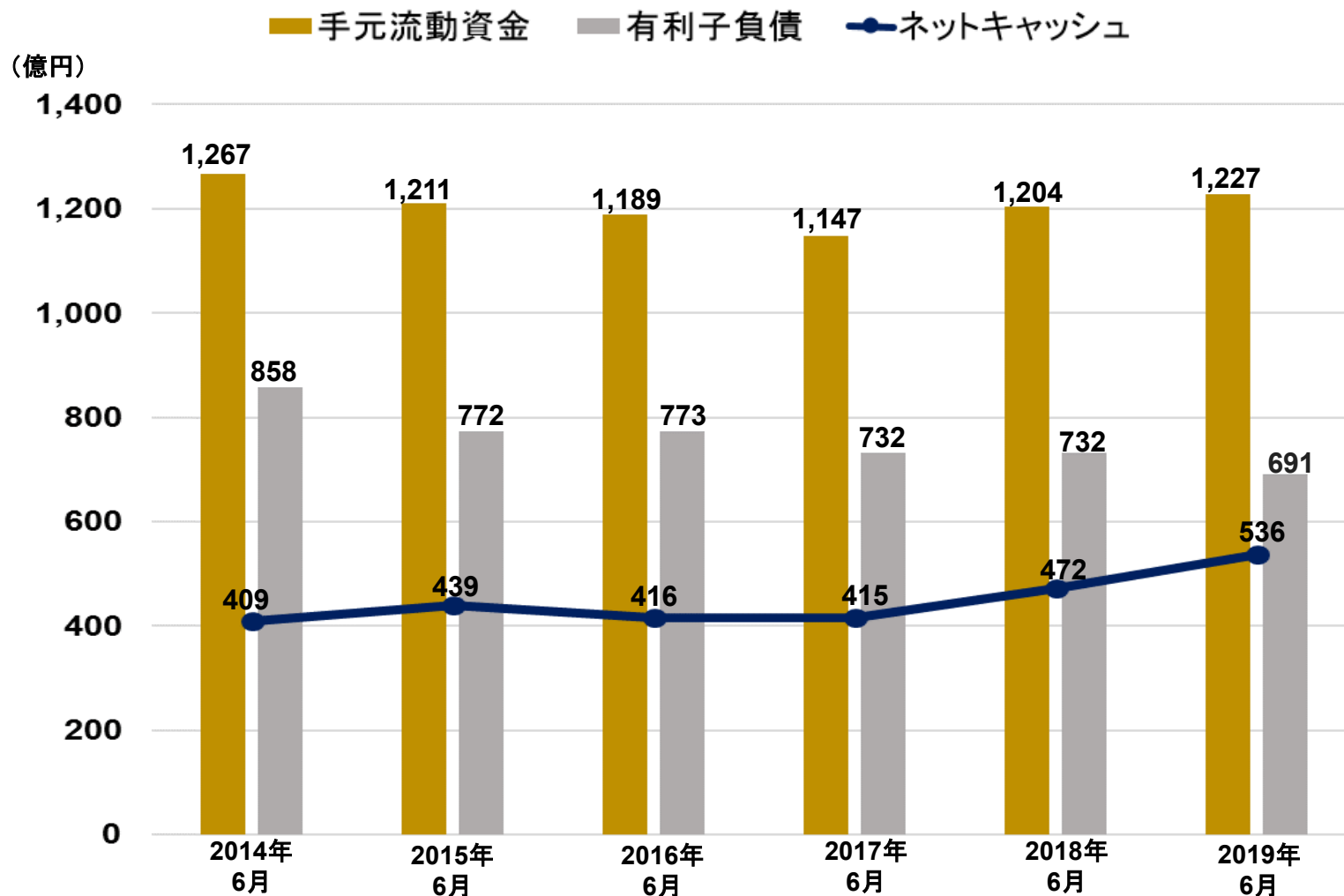
## 第1四半期

109.9円(+0.8円)
123.5円(-6.6円)
16.1円(-1.0円)

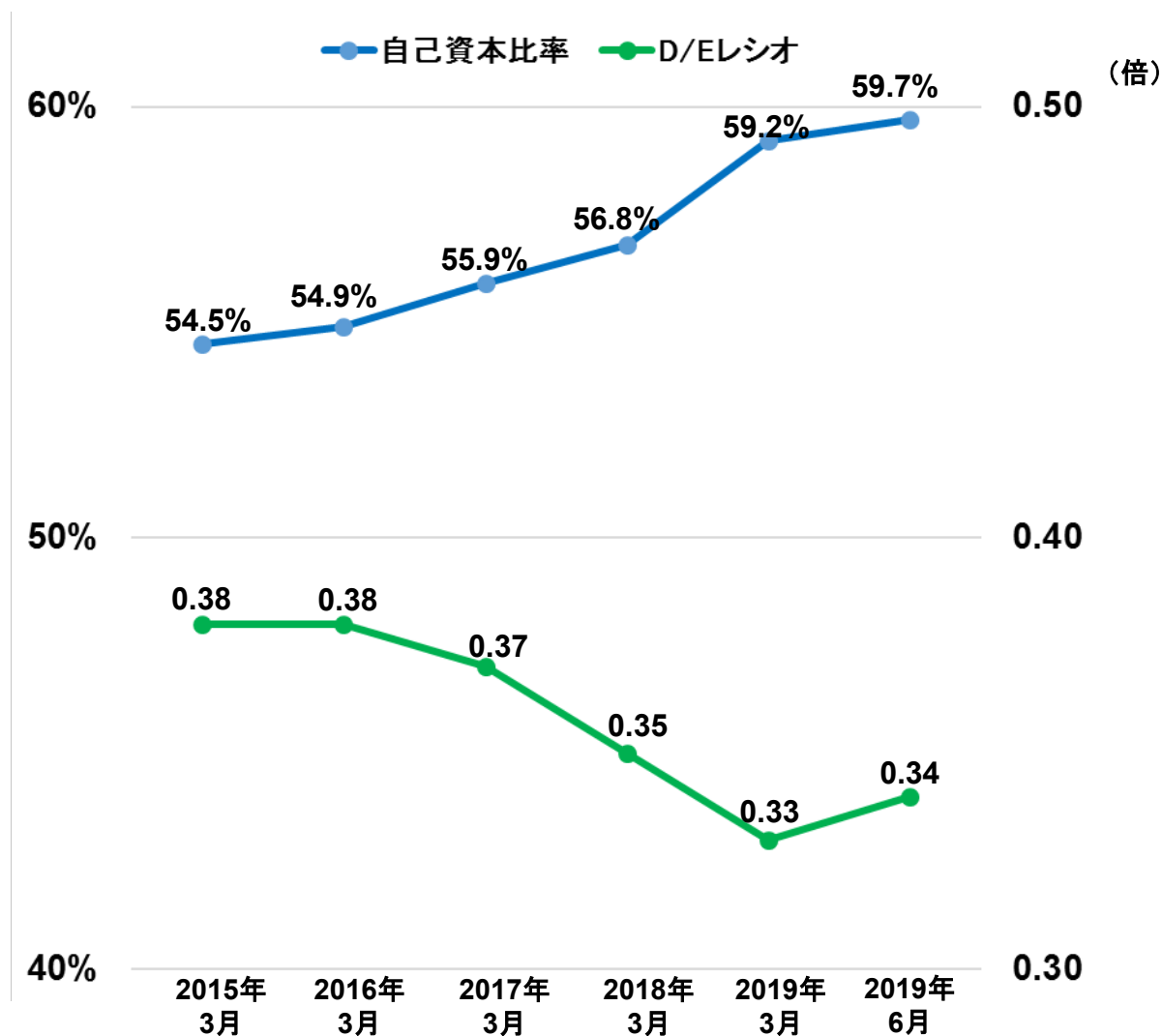
## 為替影響額

	1Q対前年比
売上高	-12億円
営業利益	-8億円

## ■手元流動資金・有利子負債・ネットキャッシュ(第1四半期対比)



## ■ 自己資本比率・D/Eレシオ



## ■年金財政

・年金財政は積立超過(財政健全化)を維持

	2015年 3月	2016年 3月	2017年 3月	2018年 3月	2019年 3月
年金資産	714億円	653億円	693億円	684億円	652億円
退職給付債務(A)	585億円	576億円	567億円	557億円	543億円
積立超過額(B)	+129億円	+78億円	+126億円	+127億円	+108億円
超過割合(B÷A)	+22%	+14%	+22%	+23%	+20%
電機・精密28社平均	▲24%	▲30%	▲27%	▲26%	▲25%



**END**